

犯罪被害者等に関する標語 最優秀賞・優秀賞受賞

犯罪被害者等に関する標語
桂川町在住の2名が最優秀賞・優秀賞受賞

犯罪被害者週間に併せ毎年開催されている、「犯罪被害者等に関する標語」において、桂川中学校3年生の藤川陽向汰くんが最優秀賞、桂川町在住近畿大学附属高等学校の柁野晋大くんが優秀賞を受賞し町長を表敬訪問しました。この標語は、犯罪被害者等がおかれている状況などについて、社会の理解を深めるために毎年実施されているものです。井上町長は「全国から応募がある中で、桂川町在住の人が二人も選ばれることは本当に素晴らしく光栄なことです」と激励の言葉を送りました。二人は、「犯罪が無くなるということが一番理想だと思いますが、いつどこで、自分が被害者になるかわからない時代だと思います。だからこそ、被害者となってしまった人たちに、社会がどのように向き合い、寄り添っていくのが大切だと思います」と語りました。



11/20



各行政区にて餅つき大会開催

土師三区・寿命区・吉隈三区にて
昔ながらの餅つき大会開催

土師三区・寿命区・吉隈三区にて餅つきが行われ、多くの住民たちが集まりました。大きな掛け声とともに、大人や子どもが代わる代わる餅をついては、出来立ての餅をおいしそうにいただきました。

12/8

【土師三区】



【寿命区】



【吉隈三区】



嘉穂総合高等学校 パソコン教室

嘉穂総合高等学校の生徒が講師
パソコン教室でカレンダーを作成



嘉穂総合高等学校普通科オフィスワークコース3年生による桂川町民を対象にしたパソコン教室が開催され、参加者がカレンダー作り挑戦しました。嘉穂総合高校生の丁寧な指導の下、表計算ソフト「エクセル」を使い、気に入った画像などを取り入れ、「世界に一つだけのカレンダー」を作成しました。

11/8・15



▲パソコン教室の参加者と嘉穂総合高校生の集合写真。